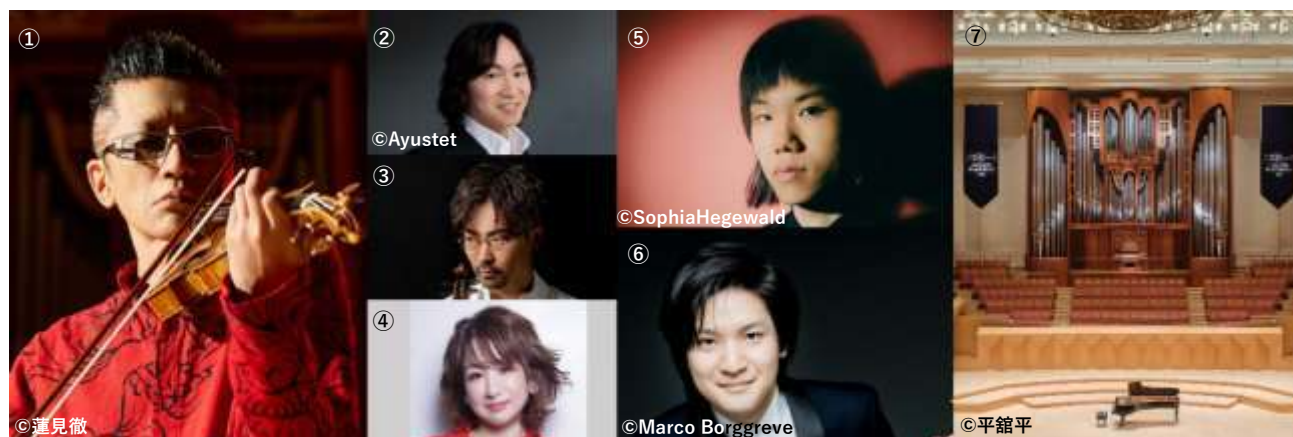


横浜みなとみらいホール 2026(令和8)年度 主催・共催事業ラインナップ発表 ヴァイオリニスト・石田泰尚による注目のプロデュース事業ほか、 新作初演など多彩な事業を展開



- ①石田泰尚(ヴァイオリン/横浜みなとみらいホール プロデューサー 2025-2027)
②阪田知樹(ピアノ) ③崎谷直人(ヴァイオリン) ④浅井美紀(オルガン)(2027.1/22 『横浜 WEB ステージ』ガラ・コンサート)
⑤梅本佑利(作曲家/横浜みなとみらいホール コンポーザー 2025-2027) ⑥成田達輝(ヴァイオリン・選定委員/2027.3/6 Just Composed in Yokohama)
⑦横浜みなとみらいホール 大ホール

横浜みなとみらいホール（横浜市西区）で、2026年4月～2027年3月に開催する主催・共催事業のラインナップを発表いたします。

注目は、「横浜みなとみらいホール プロデューサー2025-2027」のヴァイオリニスト・石田泰尚によるプロデュース事業です。任期2年目となる2026年度は、石田率いる人気の弦楽アンサンブルグループ“石田組”初の大型編成企画「石田組オーケストラ」など話題性のある企画に挑戦します。

また、2020年度に当ホールで立ち上がったバーチャル版音楽フェスティバル(映像配信事業)「横浜WEBステージ」のスピノフ企画として、当時の撮影の裏側を解き明かす演奏会(2027年1月22日開催)の開催や、気鋭のアーティストとタッグを組んでの新作初演(7月17日 梅本佑利 新作委嘱演奏会/2027年3月6日 Just Composed in Yokohama)など、多彩なラインナップをお贈りします。

2026年度も、社会包摂や次世代育成等にも積極的に取り組み、地域の音楽拠点として横浜みなとみらいホールの魅力を市民のみなさまをはじめより広く発信し、様々な形で音楽に親しんでいただける企画をお届けして参ります。

※事業ラインナップ、各事業の詳細は添付資料をご参照ください。

★2026年度事業ラインナップ 特設サイトをオープンしました。

<https://yokohama-minatomiraihall.jp/concert/lineup2026.html>



※当事業の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。

このプレスリリースに関するお問合せ ※本日は17:15まで在席しております。

横浜みなとみらいホール（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6 ☎代表：045(682)2020(9:00-18:00) 広報直通：045(682)2025 pr_mmh@yaf.or.jp

広報担当：藤井聡子、飯島玲名、松本 董

ときめく音楽を
海に見えるホールから



YOKOHAMA
MINATO MIRAI HALL

横浜みなとみらいホール

横浜みなとみらいホール 2026 年度自主事業ラインアップ

2026 年 1 月

プロデューサー in レジデンス 石田泰尚	2・3
すべての人に、ひらかれた音楽を	4
未来の響きが芽吹く場所	5
伝統を受け継ぎ新たな響きを横浜から	5
パイプオルガン“ルーシー”を楽しむ	6
豊かな音楽体験を子どもたちへ	7・8
国内外の一流演奏家たちが横浜に	8

歴史を未来へ、ひらかれた音楽の創造拠点として



2025 年度公演より（撮影：藤本史昭）

1998 年の開館以来、横浜みなとみらいホールは横浜の文化とともに歩みながら、多彩な音楽事業を展開してまいりました。

2026 年度はこれまで築いてきた歩みを礎に、さらなる発展を目指す 1 年です。

「プロデューサー in レジデンス」第 3 代プロデューサーを務めるヴァイオリニスト・石田泰尚は任期ラストイヤー。地域に根ざした事業や次世代育成事業など、新たな取り組みに挑戦した 1 年目を踏まえ、プロデューサー活動の集大成となる事業を計画しています。

さらに、“あらゆる人々にひらかれたホール”を目指し、子どもたちや多様な背景をもつ方々への音楽体験の場の創出、ホールの象徴であるパイプオルガンの魅力発信にも継続して取り組んでまいります。若手アーティストとタッグを組んでの“横浜発”の新作初演にもご注目を。

横浜におけるクラシック音楽の拠点として、そして市民一人ひとりが自由に音楽と出会える場として、進化を続ける横浜みなとみらいホールに、ぜひご期待ください。

2026 年 1 月

横浜みなとみらいホール

プロデューサー in レジデンス 石田泰尚



©蓮見徹

レジデンス・プロデューサーを担う演奏家が企画制作からホールと連携することで、企画性の高い事業の提供を目指し 2021 年度からスタートした事業です。第 3 代プロデューサーには、当ホールに縁の深いヴァイオリニスト・**石田泰尚**が就任（任期：2025 年 4 月～2027 年 3 月）。任期 2 年目となる 2026 年度は、2025 年度に実施した「サロン de ストリングス」や「弦楽合奏部応援プロジェクト」を継続するとともに、石田組初の大型編成企画「石田組オーケストラ」など話題性のある企画にも挑戦します。



徳永二男 ©ヒダキトモコ

石田組オーケストラ ゲストソリスト 徳永二男

2027 年 2 月 27 日(土)・28 日(日) 大ホール

石田組初となるオーケストラ編成での公演。石田が「プロデューサーに就任したら取り組んでみたかった企画の一つ」と意気込む渾身の企画です。

石田が最も尊敬するヴァイオリニストの徳永二男と石田のダブルソリストで贈る、バッハ《2つのヴァイオリンのための協奏曲》は必聴。また横浜市出身の作曲家・加藤昌則への委嘱新作も披露します。



津田裕也 ©Christine Fiedler

石田泰尚×津田裕也

シューマン・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会

2027 年 3 月 21 日(日・祝) 大ホール

石田が信頼を寄せるピアニスト・津田裕也とのデュオ・リサイタルを、大ホールで開催。2018 年 3 月「ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会」、2020 年 1 月「ベートーヴェン ピアノ三重奏曲 全 7 曲演奏会」に続く企画です。今回はシューマンとブラームスのヴァイオリン・ソナタを披露します。

気心知れた 2 名のアンサンブルにご期待を。



2025 年公演の様子 ©藤本史昭

石田組 年末感謝祭 2026

12 月 30 日(水)・31 日(木) 大ホール

毎年恒例、特別編成での「石田組」によるスペシャルステージをお贈りします。
「年末感謝祭」だけの特別企画にもご注目ください。



2025 年度公演の様子 ©藤本史昭

石田泰尚プロデュース「サロン de スtringス」

5 月 27 日(水)、8 月 26 日(水)、10 月 21 日(水) 大ホール

平日午後の 1 時間程度のコンサート。石田のプロデュースにより、弦楽アンサンブル「石田組」組員(メンバー)が室内楽の魅力を発信します。

2025 年度公演は 3 公演それぞれ 1,000 名を超えるお客様が来場し、好評を博した本シリーズ。2026 年度は「石田組のシューベルティアード」をテーマに、シューベルトの室内楽の傑作をお楽しみください。

▶出演：【5 月：弦楽五重奏】

三上 亮、双紙正哉(ヴァイオリン)、石田紗樹(ヴィオラ)、西谷牧人、森山涼介(チェロ)

【8 月：ピアノ五重奏】

後藤 康(ヴァイオリン)、木下雄介(ヴィオラ)、奥泉貴圭(チェロ)、米長幸一(コントラバス)
實川 風(ピアノ)

【10 月：弦楽四重奏】

佐久間聡一、ビルマン聡平(ヴァイオリン)、中村洋乃理(ヴィオラ)、高木慶太(チェロ)

※石田泰尚は出演者と聴きどころをご紹介します。



2025 年度の事業の様子

弦楽合奏部応援プロジェクト

通年

弦楽に取り組む若者に刺激を与えたいという思いから生まれたプロジェクト。

2025 年度は市内の中学校・高校計 3 校へ石田と「石田組」組員が訪問し、その成果を「石田組 年末感謝祭 2025」で披露しました。

今年度は横浜市内の大学と高校の弦楽部へ訪問し、直接指導します。

■「プロデューサー in レジデンス」歴代プロデューサー

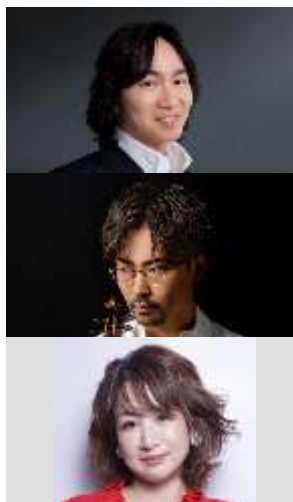
初代プロデューサー 藤木大地 (カウンターテナー／2021～2023 年)

第 2 代プロデューサー 反田恭平 (ピアニスト・指揮者／2023～2025 年)

第 3 代プロデューサー 石田泰尚 (ヴァイオリニスト／2025～2027 年)

すべての人に、ひらかれた音楽を

様々なアプローチで、世代やハンディキャップを超えて誰もが音楽を楽しむ場の創出を目指します。
コロナ禍の2020年度にスタートした映像配信事業「横浜WEBステージ」のスピンオフ企画として、
当時の撮影方法をステージ上で再現するガラ・コンサートや、親子で楽しめる発達支援ワークショップ&
演奏会「音と光の動物園」を開催します。



(上から)阪田知樹©Ayustet
崎谷直人、浅井美紀

『横浜WEBステージ』ガラ・コンサート

～伝説のバーチャル音楽祭の秘密が明らかに～

2027年1月22日(金) 大ホール

「横浜WEBステージ」はコロナ禍の2020年に当ホールがいち早く立ち上げたインターネット上のバーチャル音楽祭です。ドローンや360度カメラ、小型広角カメラなど最先端のテクノロジーを活用したユニークな映像コンテンツの配信により、登録者数1万5,000人を超え、今もなお視聴数が伸び続けています。

本公演では、当時の撮影手法をコンテンツに出演していたアーティストの演奏とともに紐解きます。また、トークセッションも設け、コロナ禍の前後でアートの世界はどう変わったか、テクノロジーと音楽の融合による共生社会への可能性などについて議論し、来場者やオンライン視聴者と相互交流しながら考えます。

- ▶出演：阪田知樹(ピアノ)、崎谷直人(ヴァイオリン)、浅井美紀(パイプオルガン) 他
- ▶企画：新井鷗子(館長)／「横浜WEBステージ」エグゼクティブ・プロデューサー)
田村吾郎(「横浜WEBステージ」クリエイティブ・ディレクター)



過去の事業の様子

親子で楽しむ発達支援ワークショップ&演奏会

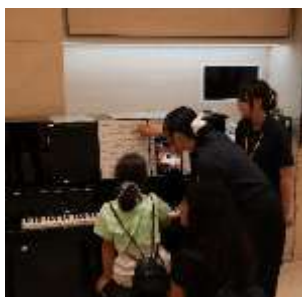
音と光の動物園

12月6日(日) 小ホール

コミュニケーションや集団行動が苦手なお子さまに向けたプログラム。美術やデジタルアートを活用して子ども達の隠れた才能を引き出すワークショップです。ペーパークラフトづくりや、音楽と映像のコンサート体験を通じ、楽しみながら感性や感覚を磨く機会を作ります。後半のコンサートは、参加者を拡大し、4歳以上の観客が鑑賞できるインクルーシブコンサートを実施します。

※「音と光の動物園」は東京藝術大学の開発によるプログラムです。

- ▶出演：ハマのJACKによるアンサンブル



2025年度実施の様子

だれでもピアノ®プロジェクト

右手の1本指でメロディを奏でると、左手のハーモニーとペダルが自動演奏され、誰もがピアニストのように華麗な演奏ができる「だれでもピアノ®」。

この魔法のようなピアノを活用し、高齢者のウェルビーイング向上への効果に関する研究も継続中です。

2026年度はエントランスでの体験イベントを実施します。

未来の響きが芽吹く場所

気鋭のアーティストとタッグを組み、横浜みなとみらいホールから新たな音楽を発信します。

2002 年生まれの作曲家・梅本佑利をホールコンポーザーに迎えての活動は 2 年目に。

また、「Just Composed in Yokohama」シリーズの選定委員にはヴァイオリニストの成田達輝を迎えます。



梅本佑利 ©SophiaHegewald

横浜みなとみらいホールコンポーザー 梅本佑利(2025-2027) 新作委嘱演奏会 2026

I forgot the song and cried 歌を忘れて泣いた

7 月 17 日(金) 小ホール

2025 年 9 月に当ホールで開催した「梅本佑利 音 MAD〜デジタル・マキシマリズムと音楽〜」は、自身による新作初演とキュレーション作品を組み合わせたプログラムでアニメ、インターネット・カルチャーと音楽の交差を表現し、話題を集めました。任期 2 年目となる 2026 年度の公演テーマは、自らのルーツである合唱。電子技術と融合した合唱曲を作曲・初演します。梅本がキュレーションする国内外の若手作曲家たちの作品にもご注目ください。

▶出演：NHK 東京児童合唱団、今井慎太郎(エレクトロニクス) 他



成田達輝 ©Marco Borggreve

Just Composed 2027 in Yokohama —現代作曲家シリーズ— 2027 年 3 月 6 日(土) 小ホール

気鋭の作曲家への新作委嘱、そして過去の委嘱作品の再演を軸として、同時代音楽を未来へ継承するシリーズ企画。池辺晋一郎(作曲家)、白石美雪(音楽学者)に加え、毎年代わる演奏家の 3 人が選定委員になり委嘱作曲家を選定します。今回は選定委員にヴァイオリニストの成田達輝、そして委嘱作曲家に小出稚子を迎えます。成田が『「論理的思考」の文化的基盤 4 つの思考表現スタイル』(渡邊雅子 著／岩波書店,2023)より着想を得たというプログラムをお贈りします。

▶出演：成田達輝(ヴァイオリン) 他 ▶委嘱作曲家：小出稚子

関連レクチャー「白石美雪による Just Composed 2027 の楽しみ方」を 2027 年 2 月 20 日(土)に開催。

伝統を受け継ぎ新たな響きを横浜から



第 44 回 横浜市招待国際ピアノ演奏会

11 月 7 日(土) 大ホール

1982 年に開始した歴史あるピアノ演奏会。国際コンクール入賞歴のある若手ピアニストをいち早く紹介することを目的に、これまで世界約 30 か国から 200 名を超えるピアニストを紹介してきました。世界トップクラスのピアノコンクール入賞者から気鋭のピアニストたちが横浜に集まり、2025 年に引き続き大ホールで開催します。

▶出演：アリエル・ラニ(イギリス)、カラム・マクラ克蘭(イギリス)
中川優芽花(日本)、ドミトリー・ユージン(アメリカ)

パイプオルガン“ルーシー”を楽しむ

2026 年度もホールシンボル“ルーシー”の響きを存分に堪能できるラインアップ・プログラムをご用意。

「オルガン・リサイタル・シリーズ」にはフランスからオリヴィエ・ラトリーが満を持して初登場。

気軽にオルガンの音色を楽しめる「オルガン・1ドルコンサート／1アワーコンサート」シリーズは、引き続き国内外で活躍するオルガニストたちが登場します。2026 年度は「オルガン・1アワーコンサート」を年間3回から4回に増やし、オルガンの魅力をより深く伝えていきます。



オリヴィエ・ラトリー ©Deyan Parouchev

横浜みなとみらいホール オルガン・リサイタル・シリーズ 49

オリヴィエ・ラトリー オルガン・リサイタル

4月29日(水・祝) 大ホール

弱冠23歳でパリ・ノートルダム大聖堂オルガニストに就任し話題となり、現在も世界のオルガン界を牽引するオリヴィエ・ラトリーがシリーズ初登場。

J.S.バッハ作品からフランス・オルガン音楽の系譜を辿り、ラストは自身の得意とする即興演奏を披露する充実のプログラムでお贈りします。世界的名手の響きを間近にご体感ください。



(左から)山口綾規、児玉隼人 ©Yuji Ueno

クリスマス・パイプオルガン・コンサート 2026

12月22日(火) 大ホール

華やかなクリスマスの装いに彩られたみなとみらいで、“ルーシー”の音色をお楽しみいただく、毎年恒例のクリスマス・コンサート。

今年はクラシックからジャズ、ポピュラーまで、ジャンルの垣根を超えた多彩なレパートリーで定評がある山口綾規が登場。注目の若手トランペッター・児玉隼人とのコラボレーションをお贈りします。

オルガン・1ドルコンサート

4月22日(水)、5月27日(水)、10月21日(水)、2027年1月27日(水)、3月17日(水) 大ホール
横浜みなとみらいホールの開館以来続く人気企画。ランチの前に、お仕事の合間に、みなとみらいの街の散策のお供に…。事前予約不要、100円または1ドルで気軽にお聴きいただける30分のプログラムです。

▶出演：尾崎麻衣子(4月)、新田朝香(5月)、原田真侑(10月)、内田光音(1月)、柳澤文子(3月)

オルガン・1アワーコンサート

6月24日(水)、9月18日(金)、11月25日(水)、2027年2月24日(水) 大ホール

「もっとたっぷりオルガンに浸りたい」という1ドルコンサート来場者からの多くの声にお応えして、2022年のリニューアルオープンを機にスタートした新シリーズ。指定席でたっぷり1時間、“ルーシー”の音色を演奏者のトークとともに、ゆったりとお楽しみいただけます。

▶出演：都築由理江(6月)、近藤岳(9月)、早島万紀子(11月)、荻野由美子(2月)

豊かな音楽体験を子どもたちへ

未来の音楽家の発掘・鑑賞の機会の創出・公演制作の体験などを通し、次世代を担う芸術家や音楽と社会をつなぐ人材を育む事業を展開します。



2025 年度公演の様子 ©藤本史昭

こどもの日コンサート 2026

5月5日(火・祝) 大ホール

オーケストラの壮大な音色を子どもたちに体感してもらう、2000年から続く名物コンサート。2021年度からは公募で集まった“中学生プロデューサー”が、公演の企画・事前準備から当日の運営までに携わります。今年のテーマは「時を超えて音楽とおどろう♪」。中学生プロデューサーたちのアイデアが光るステージにご期待ください。

▶出演：阿部未来(指揮)、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、近藤 岳(オルガン)、岩崎里衣(司会)
赤い靴ジュニアコーラス、横浜少年少女合唱団(児童合唱)



2025 年度事業の様子

横浜みなとみらいホールこどもフェスタ

みなとみらい遊音地^{ゆうおんち}

8月6日(木)～9日(日) 全館

夏休み期間中、子どもから大人まで気軽にホールと音楽を楽しんでいただける事業。2026年はい部のラインアップをリニューアル。小さな子どもから楽しめる室内楽コンサート「こども・くらしっく」や「こども・オペラワークショップ」のほか、毎年人気のパイプオルガンに親しむイベントやホール内を自由に探検できるイベントも実施します。

▶スケジュール

6日(木)：横浜みなとみらいホール こども・くらしっく[新規]／はじめてのパイプオルガン

7日(金)：オルガン&ホール探検！

8日(土)：こども・オペラワークショップ みんなで歌おう！カルメン[新規]／ルーシーを奏でる幸せな10分 他

9日(日)：Lowland Jazz with みなとみらい Super Big Band／ハマの JACK おんがくベビーランド 他

会期中毎日開催：だれでもピアノ®体験



過去の演奏会の様子 ©藤本史昭

みなとみらい Super Big Band

定期演奏会 2027 年 3 月 11 日(木)

熱帯 JAZZ 楽団のサポートを受け、2013年に横浜みなとみらいホールで結成された中高生によるジュニア・ビッグバンド。プロとして活躍するメンバーも輩出しています。週1回のペースで練習を行い、定期演奏会を中心に、横浜ジャズプロムナード等、市内外のイベントに出演。近年はピアニスト・塩谷 哲との共演(2024年8月)や、ジャズ作曲家・挟間美帆によるワークショップ(2026年1月)など、第一線で活躍するアーティストとの交流を通しさらに技術を磨いています。2026年度は8月に Lowland Jazz との共演も予定しています。



©平館平

心の教育ふれあいコンサート

9月8日(火)~11日(金)、15日(火)~17日(木)、10月14日(水)~16日(金)

横浜市教育委員会主催により市立小学校・特別支援学校等の4~6年生を対象に、ホール開館時から行う歴史あるコンサート。地元横浜を本拠地とする神奈川フィルハーモニー管弦楽団の迫力ある生演奏を、子どもたち約3万人に体験してもらう貴重なプログラムです。

子どもたちの保護者だけでなく、市民の皆様にも一部座席を販売いたします。

第16回ハマのJACK コンチェルトソリストオーディション 金の卵プロジェクト

オーディション：[予選] 5月10日(日) [本選] 6月21日(日)

ボッシュ ホール 都筑区民文化センター

受賞者コンサート「金の卵を見つけました。」演奏会：8月8日(土) 小ホール

“未来の音楽家を発掘したい”という想いから生まれたNPO法人「ハマのJACK」との協働企画。音楽家を志す青少年を対象としたオーディションの合格者が、N響メンバーをはじめとする「ハマのJACK オーケストラ」をバックにソリストとしてコンチェルトを披露します。2026年度は市内に取り組みを広げ、ボッシュホール(都筑区)と連携し開催します。

辻 彩奈・東 亮汰(ヴァイオリン)をはじめ、現在活躍するソリストが本オーディションから羽ばたき、横浜みなとみらいホールの公演に出演者として活躍しています。

国内外の一流演奏家たちが横浜に

大・小ホールともに極上の音響を誇る横浜みなとみらいホール。国内外のトップアーティストによる極上の演奏を、横浜でお楽しみください。

■N響オーチャード定期 東横シリーズ

4月19日(日) 第136回 ファビオ・ルイージ(指揮)、松本健司(クラリネット)

11月23日(月・祝) 第138回 トゥガン・ソヒエフ(指揮)、アレクサンドル・カントロフ(ピアノ)

■ユジャ・ワン ピアノ・リサイタル 2026

6月10日(水) 大ホール

■横浜みなとみらいホール 2027 オープニング・コンサート

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

ウィンナワルツ・ニューイヤー・コンサート

2027年1月3日(日) 大ホール

■神奈川フィルハーモニー管弦楽団

ベートーヴェン没後200年 第九演奏会

2027年3月19日(金) 大ホール

横浜みなとみらいホール



竣工：1997 年 6 月

開館：1998 年 5 月 31 日

運営：公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団

公式ウェブサイト：

<https://yokohama-minatomiraihall.jp>

[大ホール] 客席：2,020 席

[小ホール] 客席：440 席

[パイプオルガン] C. B. フィスク社製・62 ストップ・
パイプ本数 4,632 本

館長：新井鷗子

総支配人：伊東亜紀子

ホールオルガニスト：近藤 岳



©平館 平

■この記者発表資料に関するお問合せ

横浜みなとみらいホール

〒220-0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-6

Tel：045-682-2020 / Fax：045-682-2023

E-mail：pr_mmh@yaf.or.jp

事業企画グループ長：藤井聡子

広報担当：飯島玲名、松本 堇、菅藤洋祐

掲載の公演情報は、2026 年 1 月 29 日現在の内容です。



YOKOHAMA
MINATO MIRAI
HALL